

令和5年度の取り組み内容(案)

○住民主体の地域づくり・自治に向けた着実な地域力の強化、令和6年度における地域の将来ビジョンづくり着手に向け、令和5年度は、大きく4つの領域の事業を実施し、住民が地域の現状課題に自ら気づき、自分事化するための素材づくり（中学生以上全住民アンケート）、気づきを共有する場づくり（フォーラム）、自治基盤の強化（行政区再編モデル事業）、若者・女性と地域づくり・自治の接点増加（PT会議メンバーの人的ネットワーク強化）に取り組むことをご提案します。

住民意識の現状把握

●中学生以上全住民アンケート

- ・令和4年調査結果を丁寧に情報提供、周知し、住民アンケート調査実施を共有した上で全住民の意識を把握
- ・調査結果を共有できるように、地区別、世代別に見える化

気づき・共有のコミュニケーション機会

●フォーラム(1回)

- ・全住民アンケート調査結果の周知、地域の現状と課題の共有、自分事化
- ・住民主体のまちづくりの意識醸成

自治基盤の強化

●行政区再編モデル事業

- ・行政区再編の先進事例調査
- ・行政区再編に取り組む行政区への人的・技術的支援

活躍する若者・女性と地域づくり・自治の接点を増やす

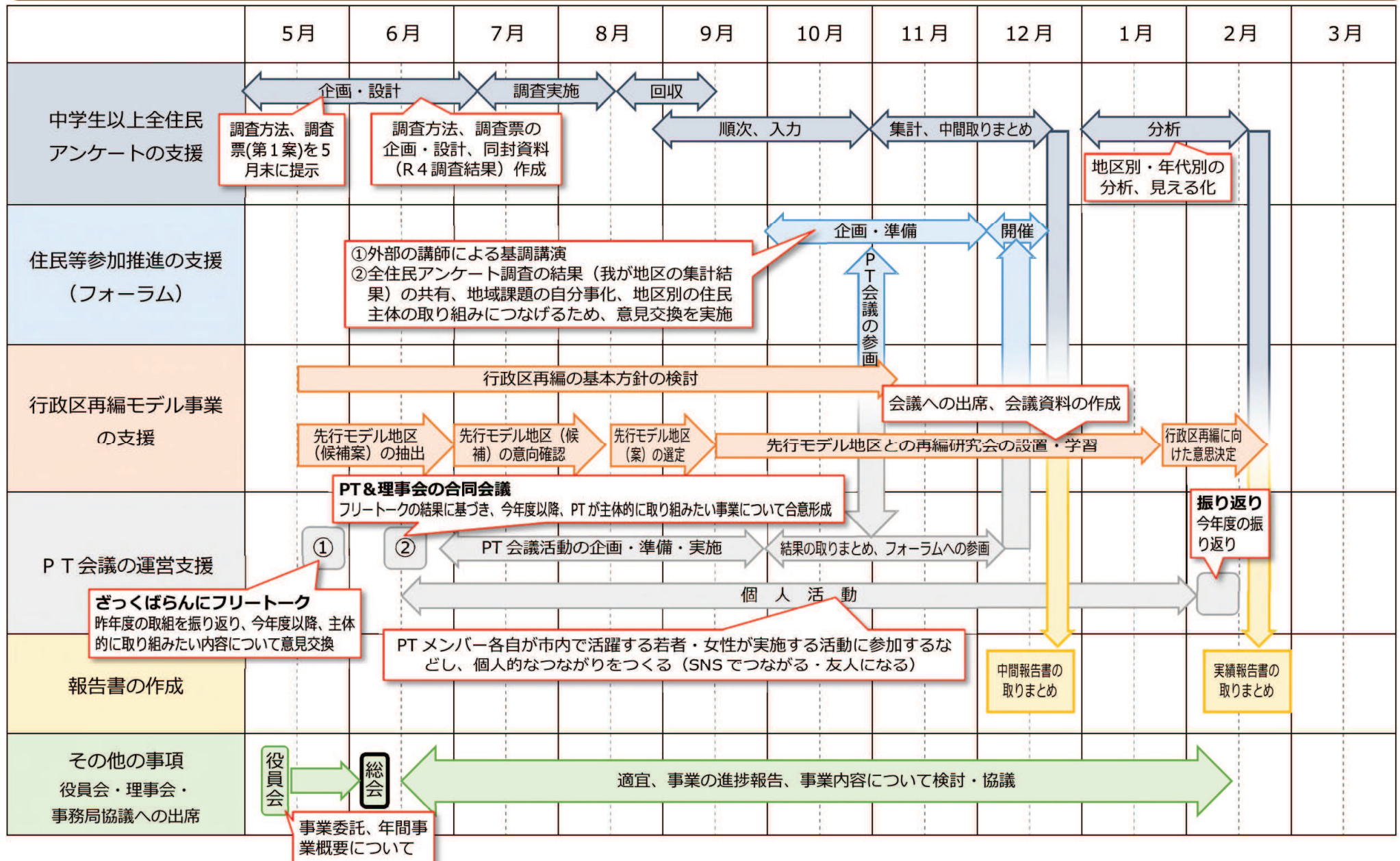
●PT会議メンバーの人的ネットワーク強化

- ・現時点でPT会議メンバー自体を増やすのはハードルが高い（活躍している若者は忙しい、地域づくり・自治は面白くなさそう、面倒な役割を押し付けられないよう距離を取ろう）
- ⇒活躍している若者、女性とPTメンバーが個人的につながる機会を設定し、必要な時に連携・協力ができるネットワークづくり

【PT会議ワークショップのイメージ例示（PT会議メンバーの意向・主体性を尊重し企画・運営）】

- 例示1：自己紹介ツール制作ワークショップ
 - ・デザイナー・編集者を講師として招き、パーソナルネットワークづくりに向けたPT会議の名刺などツールづくりワークショップを開催
- 例示2：中高生と学ぼう！データ分析講座
 - ・関西大学の学生の協力を得て、全住民アンケート結果を題材に、中高生向けにデータ分析、読み解き方講座を開催
- 例示3：ビジネスチャンスを探れ！データ分析講座
 - ・「結の郷ビジネスサポートチーム」の協力を得て、商店街・事業者向けに全住民アンケート結果の読み解き方講座を開催
- 例示4：令和6年度の事業検討ワークショップ
 - ・個人活動による人的ネットワークのつながりを活かし、令和6年度の交流活性化イベントを企画検討（PT会議で取り組みたい講座・呼びたい講師のリストアップ）

3. 令和5年度のスケジュール（案）



4. 令和7年度までの全体フローイメージ

